

2-6

個別ケアの更なる充実

98才入居者への回想法を試みて

個別ケア

回想法

特別養護老人ホーム フラワープラム

看護課長 河村 康弘

看護師 奥山 マサヲ

東京都西多摩郡瑞穂町長岡長谷部 83-1

TEL 042-556-5755

E-mail kawamura@ume-tree.com

FAX 042-556-1577

今回の発表の施設
またはサービスの
概要 10p

社会福祉法人梅の樹会特別養護老人ホームフラワープラムは2000年3月1日に80床の特養と10床のショートステイサービスを開設しました。その後、デイサービス・訪問介護・居宅介護支援・在宅介護支援センター、2005年にはパウリハビリティサービス・配食サービスを開始した高齢者福祉施設です。

〈取り組んだ課題〉

平成16年に個別ケアを行なっていくため、入居者80名を対象に聞き取り調査を行なった。その結果、約80%の入居者が1日退屈で孤独であり、将来が不安だという結果であった。

退屈・不安などの解消のために、看護課として取り組めるものを鋭意・検討した。

- ・ ライフレビューブックへの取り組み
- ・ ライフレビューブック作成のためのチームの勉強会

〈具体的な取り組み〉

- ・ 入居者ニーズの把握
- ・ 具体的サービスの調査
- ・ 回想法の研修の参加
- ・ 実施に際しての他部署との連携
- ・ 回想室の設営・物品購入
- ・ 役割分担
- ・ 対象入居者の人選
- ・ 家族への説明・同意
- ・ 個人情報保護法の認識の統一と確認
- ・ 長谷川式スケールでの評価
- ・ 入居者本人の退屈や不安解消につながっていたか

〈活動の成果と評価〉

- ・ 1回の面接時間は約30分前後を要した
- ・ 面談回数は1.5ヶ月間で9回実施
- ・ 初回から3回ぐらいは緊張も見られ、ぎこちない態度であった
- ・ 4回目以降は、打ち解けて気軽に話されるようになった
- ・ 長谷川式スケールによる評価
開始時 16点
終了時 23点

〈今後の課題〉

- ・ 費用対効果の検討
- ・ 看護課内の人的問題
- ・ サービスの継続化

〈参考資料など〉